SHARP

パーソナルコンピュータ

PC-NJ80A

トラブル解決ガイド

この説明書に記載している操作には、パソコンの電源を切った状態でするものがあります。
必要に応じて、説明書を印刷してお使いください。

もくじ

この説明書の読み方

■ 使用している記号について

ご注意	この製品や周辺機器の故障の原因になる注意事項を記載しています。
ご参考	参考情報や関連事項、操作上の制限事項などを記載しています。
☞	この説明書の参照ページや、参照する他の説明書を示します。

■ 表記ルールについて

『取扱説明書』（付属の冊子）	冊子の説明書を示します。
『活用ガイド』（PDF）	電子マニュアルの他の説明書を示します。
【　】	キーボードのキーを押す操作では、キーを【　】で囲んでいます。また、あるキーを押しながら他のキーを押すときは、「＋」でつないで表記しています。 例）【Fn】＋【F7】（▲☼）
［　］	画面に表示されるボタンなどは、［　］で囲んで表記しています。 例）［OK］をクリックします。
「　」	メニュー項目や、画面やアイコンの名称などは、「　」で囲んで表記しています。 例）「コントロールパネル」をクリックします。

■ 画面例について

本書に記載している画面は一例です。画面の背景、画面デザイン、表示される項目名、アイコンなどの種類や位置などが実際の画面と異なる場合があります。また、操作状況やこの製品の状態によって表示が異なる項目などは「XXXXX」で表しています。

画面の背景

本書に記載している画面の背景には、Windows の壁紙を使用しています。
画面の背景は変更することができます。

■ 記載内容について

本書に記載している情報は、この説明書の制作時点のものです。
お問い合わせ先の電話番号や受付時間、ホームページの URL や記載内容、メールアドレス、および各種サービスなどの内容は変更されている場合があります。

■ 商標、登録商標について

- Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Vista、Windows Media、Internet Explorer、Windows Live、Office ロゴ、Outlook、Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Bluetooth は、米国 Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
- TRENDMICRO、ウイルスバスターは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。
- Adobe、および Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- デジタルアーツ /DIGITAL ARTS、アイフィルター /i- フィルター は、デジタルアーツ株式会社の登録商標です。
- McAfee、マカフィー、サイトアドバイザプラスは、米国法人 McAfee,Inc. またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。本書中のその他の登録商標及び商標はそれぞれその所有者に帰属します。

その他、製品名などの固有名詞は各社の商標、または登録商標です。

■ ソフトウェア名などの略称表記について

本書では、ソフトウェア名·製品名を下記のように表記しています。

本書での表記	正式名称
Windows **Windows Vista**	Windows Vista® Home Basic with Service Pack 1(SP1)
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 3 Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 3
Windows 2000 Professional	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system
Office Personal 2007	Microsoft® Office Personal 2007
Excel 2007	Microsoft® Office Excel® 2007
Word 2007	Microsoft® Office Word 2007
Outlook 2007	Microsoft® Office Outlook® 2007
IME 2007	Microsoft® Office IME 2007
Office Personal 2003	Microsoft® Office Personal Edition 2003
Excel 2003	Microsoft® Office Excel® 2003
Word 2003	Microsoft® Office Word 2003
Internet Explorer 7 **Internet Explorer**	Windows® Internet Explorer® 7
Internet Explorer 6 **Internet Explorer**	Microsoft® Internet Explorer® 6
楽々はがき セレクト版	楽々はがき［セレクト版］for SHARP
マカフィー・サイトアドバイザプラス	マカフィー・サイトアドバイザプラス 30 日期間限定版
ブンコビューア	ブンコビューア for Mebius

画面表示

Q パソコンをしばらく使わないと、画面が真っ暗になる

A① キーボードのキーまたは電源ボタンを押してください

ご購入時の設定では、パソコンを操作しない状態が続くと、ディスプレイの電源が自動的に切れるため、画面は真っ暗になります。ディスプレイの電源が切れてからさらに一定時間操作しない状態が続くと、スリープに移行します。
画面が真っ暗になったときは、まず、キーボードのいずれかのキーを押してください。それでも画面が表示されないときは電源ボタンを押してみてください。

ディスプレイの電源が切れるまでの時間やパソコンの電源が切れるまでの時間は変更できます。以下の手順で、設定を変更してください。

1 タスクバーの電源アイコンをクリックし、「その他の電源オプション」をクリックする。
「電源オプション」画面が表示されます。

2 画面左側の「ディスプレイの電源を切る時間の指定」をクリックする。
「プラン設定の編集」画面が表示されます。

3 「ディスプレイの電源を切る」欄または「コンピュータをスリープ状態にする」欄の時間を変更し、[変更の保存]をクリックする。
バッテリー駆動時と電源に接続時のそれぞれで、ディスプレイの電源を切るまでの時間とスリープに移行するまでの時間を変更できます。

4 画面右上の ✕ をクリックして「電源オプション」画面を閉じる。

A② **バッテリー切れになっていないか確認してください**

AC アダプターを接続していないときは、パソコンの電源は内蔵のバッテリーパックから供給されます。「バッテリー低下の警告」や「バッテリ消耗の警告」が表示されてもそのまま使い続けていると、電源が切れてしまいます。
AC アダプターを接続してから、再度パソコンの電源を入れてください。

Q タスクバーのアイコン（インジケーター）が消えてしまった

A① **タスクバーの をクリックすると表示されます**

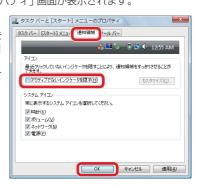
ご購入時の設定では、タスクバーの通知領域にあるアイコンは、表示されるアイコンが多くなったり、アイコンをしばらくクリックしていないときなどは、自動的に隠れるように設定されています。隠れているアイコンは、 をクリックすると表示されます。

A② **アイコンを常に表示する設定に変更できます**

タスクバーのアイコンを常に表示させておきたいときは、以下の手順で設定します。

1 タスクバー上のアイコンなどが何もない場所で右クリックし、「プロパティ」をクリックする。
「タスクバーと［スタート］メニューのプロパティ」画面が表示されます。

2 「通知領域」タブをクリックする。

3 「アクティブでないインジケータを隠す」をクリックしてチェックマークを外し、［OK］をクリックする。
通知領域のすべてのアイコンが常に表示されるようになります。

ご参考

- 手順 **3** の画面で、「アクティブでないインジケータを隠す」のチェックマークを外さずに、［カスタマイズ］をクリックすると、アイコンごとに「アクティブでないときに非表示」、「表示」、「非表示」を設定できます。

A③ **「電源」「ネットワーク」「音量」のアイコンが表示されていないときは**

通知領域の「電源」「ネットワーク」「音量」のシステムアイコンと時刻表示は、ご購入時の設定では常に表示されますが、設定を変更すると表示されなくなります。以下の手順で、設定を確認してください。

1 タスクバー上のアイコンなどが何もない場所で右クリックし、「プロパティ」をクリックする。
「タスクバーと［スタート］メニューのプロパティ」画面が表示されます。

2 「通知領域」タブをクリックし、「システムアイコン」欄で「時計」、「ボリューム」（音量）、「ネットワーク」、「電源」の各項目にチェックマークが付いているか確認する。
たとえば、「電源」にチェックマークが付いていないと、通知領域には電源アイコンは表示されません。「電源」をクリックしてチェックマークを付けてください。

3 ［OK］をクリックする。

画面のボタンが表示されない／画面の下部が表示されない

A① キーボードのキーで画面表示の向きを変えてから操作してください

ウィンドウなどが大きすぎて画面からはみ出してしまった場合は、以下のキー操作で表示の向きを回転させて操作してください。

・**【Ctrl】**＋**【Alt】**＋**【→】**：画面表示が時計回りに 90 度回転します。
・**【Ctrl】**＋**【Alt】**＋**【←】**：画面表示が反時計回りに 90 度回転します。
元の画面表示に戻すには**【Ctrl】**＋**【Alt】**＋**【↑】**を押します。

デスクトップから「ごみ箱」アイコンが消えてしまった

A① 「デスクトップアイコンの設定」から表示させることができます

1 デスクトップ上のアイコンなどが何もない場所で右クリックし、「個人設定」をクリックする。
「個人設定」画面が表示されます。

2 画面左の「タスク」欄の「デスクトップアイコンの変更」をクリックする。
「デスクトップアイコンの設定」画面が表示されます。

3 「デスクトップアイコン」欄の「ごみ箱」をクリックしてチェックマークを付け、［OK］をクリックする。
デスクトップに（ごみ箱）が表示されます。

4 画面右上の［×］をクリックして「個人設定」画面を閉じる。

ご参考

- デスクトップ上の「ごみ箱」アイコンを右クリックして表示されるメニューの「削除」をクリックすると、デスクトップ上から「ごみ箱」アイコンが削除されてしまいます。「ごみ箱」のデータをすべて削除したいときは、「ごみ箱を空にする」をクリックします。

Q 画面が明るすぎる／画面が暗い

A① メイン画面の明るさはキーボードのキーを使って調整できます

メイン画面が明るくて目が疲れると感じたときや、暗くて見づらいと感じたときは、明るさを調整してください。

明るさを変えるには、**【Fn】**キーを押しながらファンクションキーの**【F6】**、**【F7】**または**【F8】**を押して調節します。

- **【Fn】**＋**【F6】**（▼☼）：ディスプレイを暗くします。
- **【Fn】**＋**【F7】**（▲☼）：ディスプレイを明るくします。
- **【Fn】**＋**【F8】**（☼）：最大の明るさにします。もう一度押すと、元の明るさに戻ります。

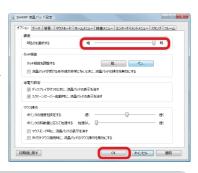
A② サブ画面の明るさを変更したいときは

1 （スタート）をクリックし、「すべてのプログラム」－「SHARP 液晶パッド設定」－「SHARP 液晶パッド設定」をクリックする。

「SHARP液晶パッド設定」画面が表示されます。

2 「オプション」タブをクリックする。

3 「輝度」欄のつまみを左右にドラッグして明るさを調整する。

4 ［OK］をクリックする。

Q 画面に が表示されている

A① セキュリティ対策に問題があることを知らせるメッセージです

画面に が表示されたり、「コンピュータのセキュリティを確認してください」や「スパイ対策ソフトウェアの状態を確認してください」などのメッセージが表示された場合は、アイコンをクリックしてセキュリティ上の問題点を確認してください。

このメッセージはセキュリティ対策ソフトが有効になっていない、最新の状態になっていないなど、セキュリティ対策が万全でない状態であることを知らせています。お使いのセキュリティ対策ソフトの状態を確認してください。

A② セキュリティ対策ソフトのアップデート中に一時的に表示されることがあります

アップデートが完了すると は消えます。

電源・省電力・バッテリー

Q バッテリー残量表示と実際の操作時間に差がある

A① バッテリーの残量表示と実際の操作時間には誤差が生じることがあります

バッテリーの残量は概算によるものです。使用状況によって誤差が生じますので、目安としてお使いください。
また、電源を入れた直後や AC アダプターを抜き差ししてすぐは、残量が正しく表示されないことがあります。

A② バッテリーパックを初期化してください

バッテリーの使用時間が短くなったと感じるときやバッテリーの残量表示と実際の使用時間の差が大きくなったときは、バッテリーパックを初期化してください。
バッテリーパックの初期化の方法については『**活用ガイド**』（PDF）の「**バッテリーパックの初期化と交換**」を参照してください。

Q バッテリーの使用時間が以前より短くなった／バッテリーの充電に時間がかかる

A① バッテリーパックを初期化してください

バッテリーの使用時間が短くなったと感じるときやバッテリーの残量表示と実際の使用時間の差が大きくなったときなどは、バッテリーパックを初期化してください。
バッテリーパックの初期化の方法については、『**活用ガイド**』（PDF）の「**バッテリーパックの初期化と交換**」を参照してください。

A② 新しいバッテリーパックに交換してください

バッテリーパックは消耗品です。初期化しても極端に使用時間が短くなったり、満充電になるまでの時間を越えてもオレンジ色の点灯がずっと続くなど充電に非常に時間がかかったりするときは、バッテリーが劣化している可能性があります。
新しいバッテリーパックを購入し、交換してください。
新しいバッテリーパックを購入されるときは、CE-BL59（別売品）を購入してください。
バッテリーパックの交換方法については、『**活用ガイド**』（PDF）の「**バッテリーパックの初期化と交換**」を参照してください。

Q 使用しないときは AC アダプターを抜き、バッテリーパックを取り外した方がいい ?

A① 短期間なら取り付けたままの状態で大丈夫です

短期間であれば、AC アダプターを抜いたり、バッテリーパックを取り外したりする必要はありません。

A② 長期間使用しない場合は本体からバッテリーパックを取り外して保管してください

おおよその目安として約 1 ヶ月以上使用しない場合は、50%程度の充電をして、本体からバッテリーパックを取り外し、直射日光の当たらない、涼しい場所で保管しておくことをお勧めします。

取り外したバッテリーパックは、過放電を防止するため、約半年に一回くらいの割合で、50%程度の充電をしてください。

なお、過放電状態になったバッテリーパックは使用できません。

ご参考

- バッテリーパックを取り外すときには、パソコンの電源を切り、パソコンから AC アダプターを取り外してください。バッテリーパックの取り外し方法については、『**活用ガイド**』（PDF）の「**バッテリーパックの初期化と交換**」を参照してください。

Q 充電できない／ AC アダプターを接続しても（バッテリー状態）ランプが点灯しない

A① バッテリーパックが正しく装着されているか確認してください

A② 消費電力が大きくなったときに、充電が開始されなかったり、一時的に充電が中止されたりすることがあります

パソコンを使用中、CPU が多くの処理をしているときや周辺機器を使ったために電力消費が大きくなった場合に、充電が開始されなかったり充電が一時中止され（バッテリー状態）ランプが消えたりすることがありますが、故障ではありません。

A③ バッテリーパックの温度が高温または低温になったときに、充電が開始されなかったり、一時的に充電が中止されたりすることがあります

バッテリーパックの温度が高温または低温になった場合には、安全のため、充電が開始されなかったり充電が一時中止され（バッテリー状態）ランプが消えたりすることがありますが、故障ではありません。

A④ いったんバッテリーパックを取り外し、再度取り付けて充電できるか確認してください

充電しても、（バッテリー状態）ランプが点灯しない場合やオレンジ色に点滅し始めたときは、いったんパソコンの電源を切り、AC アダプターとバッテリーパックを取り外します。その後 10 秒以上待ってからバッテリーパックを装着し直し、再度 AC アダプターを接続してみてください。

それでも、充電が開始されない場合やオレンジ色の点滅が続くときは、バッテリーパックの寿命、劣化、故障またはパソコンの故障が考えられます。

『**取扱説明書**』（付属の冊子）の「**サポートのご案内**」を参照して点検を依頼してください。

メール

メールを送受信できない

A① 電子メールソフトの設定を確認してください

メールソフトの設定を確認するときには、プロバイダーの資料を参照して以下の設定情報をお手元にご用意ください。

・サーバー情報（送受信メールサーバーのアドレス）
・アカウント名（ユーザー名）
・パスワード

プロバイダーによっては、セキュリティ対策のため、その他の設定が必要な場合があります。詳しくは、プロバイダーの資料やホームページを確認してください。

「Outlook 2007」の設定は次の手順で確認します。

1 「Outlook 2007」を起動し、メニューバーの「ツール」をクリックし、「アカウント設定」をクリックする。
「アカウント設定」画面が表示されます。

2 設定を確認したいメールアカウントをクリックし、［変更］をクリックする。
「メールアカウントの変更」画面が表示されます。

3 プロバイダーの設定案内と入力した内容が合っているか確認する。
「サーバー情報」の各メールサーバーアドレス、「メールサーバー」のアカウント名を確認し、必要に応じてパスワードを入力し直します。

4 ［次へ］をクリックする。

5 ［完了］をクリックする。

6 ［閉じる］をクリックする。

A② プロバイダーのメールサーバーの状態によって、一時的にメールを受信できないことがあります

メールサーバーの障害や保守点検のため、メールを一時的に受信できないことがあります。時間をおいて接続してみてください。
メールサーバーの障害やメンテナンスの情報は、プロバイダーのホームページで確認してください。

A③ サーバーのタイムアウト時間を長くしてください

ダイヤルアップ接続でメールを送受信する場合は、インターネットに接続されるまでにメールソフト側のタイムアウト設定が働き、「受信 (POP) サーバーからの応答を待機中に操作がタイムアウトになりました」というようなエラーメッセージが表示されることがあります。このような場合は、お使いのメールソフトで、サーバーのタイムアウトの時間設定を 2 分以上に変更してください。

Q 受信したメールが文字化けしている

A① 受信メールに半角のカタカナや特殊記号が使われている可能性があります

半角のカタカナや特殊記号（丸付き数字や罫線文字など）が受信メールに含まれていると、文字化けの原因になることがあります。

メールの送信元に半角のカタカナや特殊記号を使用されていないか確認を依頼してください。

A② 受信したメールのエンコード（表示文字コード）を確認してください

「Outlook 2007」では、「エンコード」を「日本語（自動選択）」に設定すると正しく表示できることがあります。

1 「Outlook 2007」を起動し、文字化けが起きている受信メールを開く。

2 リボンの「アクション」グループの「その他のアクション」をクリックし、「エンコード」－「日本語（自動選択）」をクリックする。メールの文字が正しく表示されるか確認してください。

この方法で文字が正しく表示された場合、メールの送信元にメールソフトの文字コードの設定を確認するよう依頼してください。

A③ 送られてきたメールが迷惑メール（スパムメール）の可能性があります

文字化けではなく、日本語以外の言語で書かれた迷惑メール（スパムメール）の可能性があります。差出人名に覚えがないメールには返信したり問い合わせしたりせずに、削除することをお勧めします。

ホームページ

Q ホームページが文字化けしている

A① エンコード（表示文字コード）を変更してみてください

ホームページを閲覧しているときに、画像などは正しく表示されるのに文字化けが起こる場合には、表示文字コードの設定を変更すると正しく表示できることがあります。

1 文字化けが起こっているホームページで「Internet Explorer」のツールバーの「ページ」をクリックし、「エンコード」－「日本語（自動選択）」をクリックする。
「エンコード」のメニューの中には、「日本語（自動選択）」と「自動選択」があります。「エンコード」を変更するときに、間違って「自動選択」を選ばないようにご注意ください。文字化けが起こる原因になります。

ご参考

- ホームページの提供元で特殊なフォントを使用している場合など、ホームページによっては表示文字コードを変更しても正しく表示されないことがあります。

Q 「ポップアップはブロックされました。...」というメッセージが表示された

A① 「Internet Explorer 7」で、別ウィンドウで表示される広告などを表示しないよう制限する機能が働いていることを知らせるメッセージです

表示制限されているウィンドウやホームページは、ポップアップを許可すると表示させることができます。

1 表示されているメッセージをクリックする。

2 「ポップアップを一時的に許可」をクリックする。

ご参考

- 手順 **2** で、「このサイトのポップアップを常に許可」をクリックすると、許可されたサイトは次回からブロックされることなく表示されます。

Q 「Internet Explorer ではこのページは表示できません」というメッセージが表示された

A① 「接続の問題を診断」をクリックします

1 メッセージ画面の「接続の問題を診断」をクリックする。
「Windows ネットワーク診断」画面が表示されます。

2 表示された診断結果のメッセージを確認し、以降は画面の指示に従って操作する。
診断の結果、画面には接続トラブルの原因や解決方法、ヒントなどが表示されます。画面の内容を読んで、必要な操作や対処方法を実行してください。

3 「Windows ネットワーク診断」画面に「問題が修復されました」と表示されたときは、[閉じる] をクリックする。

A② パソコンを再起動してください

パソコンを再起動することで接続できるようになる場合もあります。

A③ 時間をおいてもう一度接続し直してください

お使いの回線やサーバーの故障・工事・メンテナンスなども考えられます。時間をおいて接続するとつながることもあります。

A④ 該当ページが存在しない場合があります

ホームページが閉鎖されたり移転している場合、そのページは表示されません。

Q 「Internet Explorer」の「お気に入り」が見当たらない

A① 「お気に入りセンター」 をクリックします

「Internet Explorer 7」では、「お気に入り」は図の位置にある をクリックすると表示されます。

「Internet Explorer」の「ファイル」メニューが見当たらない

【Alt】キーを押すと表示されます

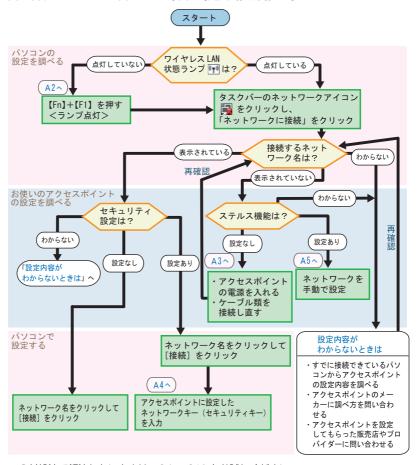
① ご購入時の設定では、「Internet Explorer 7」のメニューバーは非表示になっています。
「ファイル」メニューなどを表示するには【Alt】キーを押します。
Windows XP 以前の Windows に付属の「Internet Explorer」で、メニューバーの「ファイル」や「表示」にあった項目は、ツールバーの「ツール」や「ページ」などから選択できます。

ご参考

- メニューバーを常に表示するには、「ツール」をクリックし、「メニューバー」をクリックしてチェックマークを付けます。

Q ワイヤレス LAN でインターネットに接続できない

A① まず何が原因か確かめましょう

トラブルの原因によって、対処のしかたが異なります。まず、図に従って接続できない原因を確認してください。図では主な原因と対処法（参照先）を示しています。

この対処法で解決しないときは、**A6** ～ **A10** をお試しください。

A② ワイヤレス LAN 状態ランプが点灯しているか確認してください

ワイヤレス LAN 状態ランプが消えているときは、内蔵のワイヤレス LAN アンテナが無効になっています。アンテナを有効にするには、**【Fn】** ＋ **【F1】**（）を押します。ワイヤレス LAN のアンテナが有効になると、ワイヤレス LAN 状態ランプが点灯します。

ワイヤレス LAN 状態ランプの位置については、『**取扱説明書**』（付属の冊子）を参照してください。

ブロードバンドモデムと無線 LAN アクセスポイントが正しく接続され、それぞれの機器に電源が入っているか確認してください

インターネットに接続するには、アクセスポイントとブロードバンドモデムといった機器が必要です。パソコンでインターネット接続の設定をする前に、必要な機器の接続と設定ができているか確認してください。
また、それぞれの機器のランプで、機器に電源が入って正しく動作していることを確認してください。

ワイヤレス LAN でインターネットに接続するときに必要な機器

機　器	使うための接続･設定
ブロードバンドモデム	ADSL モデムやケーブルモデムなど、接続するインターネット回線やプロバイダーによって異なります。 プロバイダーの資料を参照して、機器の接続や設定をします。
アクセスポイント	ワイヤレス LAN アクセスポイント または ワイヤレスブロードバンドルーターともいいます。 アクセスポイントの説明書を参照してブロードバンドモデムとの接続や設定をします。セキュリティ関係の設定もアクセスポイント側でまず設定します。

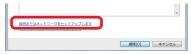
ネットワークキーを正しく入力してください

「ネットワークに接続」画面の「セキュリティキーまたはパスフレーズ」入力欄に正しいネットワークキーが入力されないと接続できません。
ネットワークキーは、アクセスポイントに設定したネットワークキー（セキュリティキー）と同じものを入力します。

ネットワーク一覧にネットワーク名が表示されていない場合は、ネットワークを手動で設定してください

ネットワーク一覧にお使いのアクセスポイントの SSID（ネットワーク名）が表示されていないときは、アクセスポイントのステルス機能（SSID を外部から見えないように隠す機能）が有効になっている可能性があります。
ステルス機能が有効になっているアクセスポイントに接続する場合は、以下の手順でワイヤレスネットワークを手動で設定してください。

1 タスクバーの をクリックし、「ネットワークに接続」をクリックする。

2 「接続またはネットワークをセットアップします」をクリックする。
接続オプションの選択画面が表示されます。

3 「ワイヤレスネットワークに手動で接続します」をクリックし、[次へ] をクリックする。
ネットワークの情報入力画面が表示されます。

4 「ネットワーク名」、「セキュリティの種類」、「暗号化の種類」（暗号化方式）、「セキュリティキーまたはパスフレーズ」（ネットワークキー）を入力する。
ここで入力する「ネットワーク名」などの設定情報は、アクセスポイントに設定されているものと同じものを入力する必要があります。設定する情報はアクセスポイント側で確認してください。

5 「ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する」をクリックして、チェックマークを付け、[次へ] をクリックする。
接続するネットワークの選択画面が表示されます。
画面に設定したネットワーク名が表示されていることを確認してください。

6 「接続します」をクリックする。
「ネットワークに接続」画面が表示されます。

7 ネットワーク名をクリックし、[接続] をクリックする。
接続できると、ネットワークアイコンが に変わります。

A⑥ パソコンを再起動してください

パソコンを再起動することで接続できるようになる場合もあります。

A⑦ アクセスポイントのチャンネル設定を確認してください

このパソコンに内蔵のワイヤレス LAN で使用できるチャンネルは、1 ～ 11 チャンネルです。アクセスポイントのチャンネル設定が 12 ～ 14 チャンネルになっている場合は接続できません。アクセスポイントのチャンネルを 1 ～ 11 の間に設定し直してください。
設定方法については、アクセスポイントの説明書を参照してください。

A⑧ アクセスポイントに MAC アドレスフィルタリングが設定されていないか確認してください

同じアクセスポイントにつながっている他のパソコンがインターネットに接続できているときは、アクセスポイントに MAC アドレスフィルタリングが設定されていないか確認してください。
MAC アドレスフィルタリング機能が働いている場合は、このパソコンの MAC アドレスをアクセスポイントに登録する必要があります。詳しくは、アクセスポイントの説明書を参照してください。

このパソコンの MAC アドレスを確認するには

① （スタート）をクリックし、「すべてのプログラム」－「アクセサリ」－「コマンドプロンプト」の順にクリックする。
②「ipconfig␣/all」（「␣」は半角スペース）と入力し、**【Enter】**を押す。
ワイヤレスネットワーク接続欄の「物理アドレス」の行に表示されている「-」（ハイフン）で 6 つに区切られた英数字が MAC アドレスです。
③「exit」と入力し、**【Enter】**を押す。

A⑨ ネットワーク接続の「診断と修復」で問題を修復します

Windows Vista にはネットワーク上のトラブルを自動的に診断するネットワーク診断機能があります。インターネットに接続できないなどのトラブルがあったときは、ネットワーク診断機能を使って、トラブルの原因と解決方法をさがすことができます。

1 タスクバーの を右クリックし、「診断と修復」をクリックする。
ネットワークの診断が開始され、結果が「Windowsネットワーク診断」画面に表示されます。

2 表示された診断結果のメッセージを確認し、画面の指示に従って操作する。
画面には、接続トラブルの原因や解決方法、ヒントなどが表示されます。
接続できれば、画面に「問題が修復されました」と表示されます。

3 ［閉じる］をクリックする。

A⑩ お使いのアクセスポイントが Windows Vista に対応しているか確認してください

このパソコンには、Windows Vista が搭載されています。
アクセスポイントのメーカーのホームページなどで、これまでお使いのアクセスポイントが Windows Vista 搭載のパソコンでも使えるかどうか、また Windows Vista に対応したドライバーなどが提供されていないか確認してください。

Q LAN 接続（有線 LAN）でインターネットに接続できない

A① ブロードバンドモデムや無線 LAN アクセスポイントなど通信機器の電源とケーブル類の接続を確認してください

お使いのブロードバンドモデム（ADSL モデム、ケーブルモデム、回線終端装置）や無線 LAN アクセスポイントなどの通信機器の電源が入っているか、AC アダプターが抜けていないか、また、モデムケーブルや LAN ケーブルが、ブロードバンドモデムやパソコン、モジュラージャックなどから抜けていないか確認してください。

ご参考

- モデムケーブルは、長すぎるとインターネットに接続できなかったり、通信速度が遅くなる原因になることがあります。

A② ブロードバンドモデムのランプが正しく点灯しているか確認してください

お使いのブロードバンドモデム（ADSL モデム、ケーブルモデム、回線終端装置など）のランプで通信状態を確認することができます。ブロードバンドモデムの点灯状態については、お使いの機器の説明書やプロバイダーの資料を参照してください。

A③ ADSL をお使いの場合、いったん ADSL モデムの電源を切り、再度電源を入れて接続を確認してください

一度 ADSL モデムの電源を切り、入れ直すことで、接続できるようになることもあります。また、ADSL モデムの電源を切って電源コードをコンセントから抜き、しばらくしてから差し直して電源を入れると、動作が改善する場合もあります。
ADSL モデムの電源のオン、オフについては、ADSL モデムの説明書などを参照してください。

A④ モデムケーブル、LAN ケーブルなどを接続し直してください

ADSL モデムや無線 LAN アクセスポイントなど、使用している通信機器の電源を切り、いったんケーブル類を取り外した後、接続し直してください。接続し直すことで修復される場合があります。
ケーブルを接続するときには、必ず機器の説明書を参照して、正しい手順で接続します。
なお、CATV 接続では、ケーブルモデムの電源を切ることができない場合があります。
CATV 局の説明書で確認してください。

A⑤ 時間を置いてもう一度接続し直してください

回線やサーバーの故障・工事・メンテナンスなども考えられます。時間を置いて接続するとつながることもあります。

A⑥ セキュリティ対策ソフトのファイアウォール機能などによって、ネットワークへのアクセスが制限される場合もあります

セキュリティ対策ソフトのファイアウォール機能などによってネットワークへのアクセスが制限され、インターネットに接続できなくなることもあります。詳しくは、セキュリティ対策ソフトのヘルプやソフトウェアメーカーのホームページなどでご確認ください。

A⑦ パソコンを再起動してください

パソコンを再起動することで接続できるようになる場合もあります。

Q ネットワーク上のほかのパソコンから、このパソコンのフォルダが見えない

A① 「ネットワークと共有センター」で確認します

「ネットワークと共有センター」で、このパソコンのネットワーク接続の状態や共有設定が確認できます。
ネットワークに接続できないときや、他のパソコンからこのパソコンのファイルやフォルダが見えないときは、ネットワーク接続の状態やネットワーク共有に必要な設定を確認してください。

1. タスクバーのネットワークアイコンをクリックし、「ネットワークと共有センター」をクリックする。
   「ネットワークと共有センター」画面が表示されます。

2 ネットワークマップ（接続図）を確認する。

画面に ✕ が表示されていると、ネットワークあるいはインターネットに接続できていません。このときは、使用している通信機器との接続などを確認したうえで、「ネットワークに接続」をクリックしてインターネットに接続します。

3 接続しているネットワークの場所の種類が、「プライベートネットワーク」になっているか確認する。
「パブリックネットワーク」と表示されているときは、設定を変更します。
①「カスタマイズ」をクリックする。
②「場所の種類」欄の「プライベート」をクリックし、［次へ］をクリックする。
③「ユーザーアカウント制御」画面で［続行］をクリックする。
④「場所の種類」が「プライベート」に変更されたことを確認して、［閉じる］をクリックする。

4 「共有と探索」欄で、ネットワーク共有に必要な項目が有効になっているか確認する。

項目名	設　　定
ネットワーク探索	「有効」にします。
ファイル共有	任意のファイルを共有する場合は「有効」にします。
パブリックフォルダ共有	パブリックフォルダ内のファイルやフォルダをネットワーク上の他のパソコンと共有する場合は「有効」にします。
プリンタ共有	このパソコンに接続したプリンターを共有にしたい場合は「有効」にします。
パスワード保護共有	「有効」になっていると、他のパソコンからこのパソコンにアクセスするときにユーザーアカウントとパスワードの入力が必要です。
メディア共有	「Windows Media Player」の音楽、ビデオ、画像といったファイルを共有する場合は「有効」にします。

それぞれの設定を変更するには、項目欄の右端の ⌄ をクリックし、画面の指示に従って操作します。

5 画面右上の ✕ をクリックして「ネットワークと共有センター」を閉じる。

コンピュータ名とワークグループ名を確認します

このパソコンと同じネットワーク上にあるパソコンそれぞれで、コンピュータ名とワークグループ名を確認し、必要に応じて名前を変更します。

●コンピュータ名について

このパソコンのコンピュータ名とファイル共有したいパソコンのコンピュータ名が同じ場合は、名前を変更する必要があります。必ず異なるコンピュータ名を付けてください。

●ワークグループ名について

ファイル共有したい相手のパソコンが Windows XP 搭載のパソコンの場合は、ワークグループ名を同じにする必要があります。共有相手が Windows Vista のときは、必ずしもワークグループ名を同じにする必要はありません。

このパソコンのコンピュータ名とワークグループ名は次の手順で確認します。

1 （スタート）をクリックし、「コンピュータ」をクリックする。
「コンピュータ」画面が表示されます。

2 「システムのプロパティ」をクリックする。
「システム」画面が表示されます。

3 「コンピュータ名、ドメイン名およびワークグループの設定」欄でコンピュータ名とワークグループ名を確認する。
コンピュータ名やワークグループ名を変更する必要がなければ、 をクリックして「システム」画面を閉じます。
コンピュータ名あるいはワークグループ名を変更する場合は、以下の手順で操作します。

4 「システム」画面の「コンピュータ名、ドメインおよびワークグループの設定」欄の「設定と変更」をクリックする。
「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。

5 ［続行］をクリックする。
「システムのプロパティ」画面が表示されます。

6 ［変更］をクリックする。
「コンピュータ名の変更」画面が表示されます。

7 コンピュータ名やワークグループ名を変更し、［OK］をクリックする。
それぞれの名前を変更するときは、「コンピュータ名」欄または、「ワークグループ」欄に表示されている現在の名前を消し、新しい名前を入力します。

「これらの変更を適用するには、お使いのコンピュータを再起動する必要があります」というメッセージが表示されます。

8 ［OK］をクリックする。

9 ［閉じる］をクリックする。
再起動を促すメッセージが表示されます。

10 ［今すぐ再起動する］または［後で再起動する］を選択してクリックする。
パソコンを再起動すると、変更した設定が有効になります。

11 ［後で再起動する］を選択したときは、画面右上の ✕ をクリックして「システム」画面を閉じる。

A③ フォルダが共有設定されているか確認してください

パブリックフォルダを使用せず、任意のフォルダを共有する場合、共有したいフォルダに マークがついているかどうかを確認します。
フォルダに マークがない場合は、以下の手順で、フォルダを共有するよう設定してください。

1 共有したいフォルダを右クリックし、「共有」をクリックする。
「ファイルの共有」画面が表示されます。

2 ▾ をクリックし、一覧から「Everyone(この一覧のすべてのユーザー)」をクリックし、［追加］をクリックする。
「Everyone」ユーザーが、共有が許可された一覧に追加されます。

3 「アクセス許可のレベル」欄の ▾ をクリックし、必要に応じて、「閲覧者」、「投稿者」、「共同所有者」のいずれかを選択し、［共有］をクリックする。
閲覧者：共有ファイルの閲覧のみができます。登録したときは、「閲覧者」に設定されています。
投稿者：共有ファイルの閲覧および変更、追加、削除ができます。共有設定がフォルダではなく、ファイルのみの場合、アクセス許可レベルの「投稿者」は表示されません。
共同所有者：共有ファイルの閲覧および変更、追加、削除ができます。

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。

4 ［続行］をクリックする。
共有設定が完了すると、「ユーザーのフォルダは共有されています。」と表示されます。

5 ［終了］をクリックする。
フォルダに が表示されます。

ご参考

- 「ネットワークと共有センター」の「共有と探索」で「パブリックフォルダ共有」が有効になっている場合は、ファイルやフォルダをパブリックフォルダに保存するだけで、他のパソコンから閲覧できるようになります。
- （スタート）をクリックし、「ネットワーク」をクリックすると、同じネットワーク上にあるパソコンが表示されます。他のパソコンに保存されている共有ファイルやフォルダを閲覧するときは、ここからアクセスします。

音・スピーカー

Q パソコンから「カリカリ」、または「カチャカチャ」音がしているが大丈夫？

A① ハードディスクが動作している音です

ハードディスクへアクセス（読み込み、または書き込み）中に、ハードディスクから「カリカリ」、または「カチャカチャ」と音が鳴ることがあります。また、作業中のファイルを読み込んだり、書き込んだりする以外に、Windows が自動的にハードディスクへアクセスする場合もあります。

ハードディスクへアクセス中は、パソコンのハードディスクランプが点灯します。
ハードディスクランプ点灯中は、パソコンの電源を切ったり衝撃を加えたりしないでください。

A② あまりにも音が大きくなったり、おかしな音がする場合は

そのままパソコンを使い続けると、ハードディスクが故障してデータの読み書きができなくなったり、パソコンが起動しなくなったりする恐れがあります。大切なデータのバックアップを取り、『**取扱説明書**』（付属の冊子）の**「サポートのご案内」**を参照し、点検・修理をご依頼ください。

Q 冷却ファンの音が大きい／電源を切ってもファンが回っている

A① ディスプレイの電源が切れているだけかもしれません

パソコンの電源が切れているのではなく、ディスプレイの電源が切れているだけかもしれません。キーボードのいずれかのキーを押してみてください。ディスプレイの電源が切れているだけの場合は、キーボードのキーを押すと画面が表示されるようになります。

キーボードのキーを押しても画面が表示されない場合は、**【Fn】**＋**【F11】**（ ）を押してみてください。ディスプレイがオフになっている場合は、この操作で表示されるようになります。

A② 高速でファンが回転するため、風切音がします

パソコン本体の内部の熱を逃すために、高速でファンが回転するため、風切音がします。場合によっては、多少音が大きく聞こえることがあります。

A③ ファンが回ると画面が動かなくなるときは

『**取扱説明書**』（付属の冊子）の**「サポートのご案内」**を参照して、点検･修理をご依頼ください。

Q 音が出ない

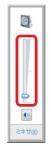
A① タスクバーのボリュームアイコンを確認してください

タスクバーのボリュームアイコンが のときは、ミュート（消音）になっています。
をクリックし、音量調節画面の をクリックしてミュートを解除してください。

A② 音量を上げます

1 タスクバーの をクリックする。
音量調節画面が表示されます。

2 音量つまみを上にドラッグして音量を上げる。

3 デスクトップ上の音量調節画面以外の場所をクリックする。
音量調節画面が閉じます。

A③ キーボードのキーを使って音量を上げることもできます。

【Fn】＋【F4】（▲🔊）：音量を上げます。
【Fn】＋【F10】（☒）：ミュートのときに押すと、ミュートが解除されます。

A④ 再生ソフトで音量を調節してください

再生ソフトによっては、パソコンの音量設定より再生ソフトの音量設定が優先されることがあります。お使いの再生ソフトの音量がミュートや最小になっていないか確認してください。

例）「Windows Media Player」で音楽を聴いている場合

1 「Windows Media Player」の音量つまみを右にドラッグします。
「Windows Media Player」の音量ボタンが のときはミュートになっています。
 をクリックするとミュートが解除されます。

A⑤ ヘッドホンを接続していないか確認してください

ヘッドホンが接続されていると、スピーカーからは音が出ません。

A⑥ ヘッドホンを接続して音が出ているか確認してください

ヘッドホンからは音が聞こえるときは、スピーカーが故障している可能性があります。
『**取扱説明書**』（付属の冊子）の「**サポートのご案内**」を参照し、点検･修理をご依頼ください。

ファイル・ディスク

Q 画像ファイルをダブルクリックしたら、知らないソフトが起動して編集できない

A① 画像編集用ソフトで画像を開き直してください

ご購入時の設定では、「ピクチャ」フォルダ内の画像ファイルをダブルクリックすると、「Windows フォトギャラリー」が起動します。「Windows フォトギャラリー」では画像の表示や拡大・縮小・回転・印刷は可能ですが、編集することはできません。
画像を編集するときには、あらかじめこのパソコンに搭載されている画像編集ソフトの「ペイント」などを使用します。
「Windows フォトギャラリー」から「ペイント」を起動するには次の手順で操作します。

1 「Windows フォトギャラリー」画面の » をクリックし、「開く」－「ペイント」をクリックする。
「ペイント」が起動します。

2 画像を編集する。

ほかの画像編集ソフトを起動するには

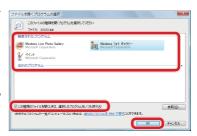
- 「ファイルをダブルクリックすると、前とは違うソフトウェアが起動するようになった」（☞ 下記）を参照して、ファイルの関連付けを変更して開きます。

Q ファイルをダブルクリックすると、前とは違うソフトウェアが起動するようになった

A① ファイルの関連付けを変更してください

ファイルを開くときにどのアプリケーションソフトを使用するかということを「関連付け」といいます。新たにアプリケーションソフトをインストールすると、ソフトウェアによっては、自動的にファイルの「関連付け」を変更してしまうものがあります。
以下の手順で、ファイルの「関連付け」を変更してください。

1 関連付けを変更するファイルを右クリックし、「プログラムから開く」－「既定のプログラムの選択」をクリックする。

2 「プログラム」の一覧からファイルに関連付けるソフトウェア名をクリックし、「この種類のファイルを開くときは、選択したプログラムをいつも使う」にチェックマークが付いていることを確認し、[OK] をクリックする。
指定したソフトウェアが起動し、ファイルが開きます。

Q 表示されるハードディスクの容量が、カタログや取扱説明書の表記より小さい

A① 表記方法の違いで表示値が異なります

カタログや説明書では、ハードディスク業界の慣習に従って、
1 GB（ギガバイト）＝ 1000 MB（メガバイト）
として換算した値が記載されています。
一方、Windows のエクスプローラーなどでは、ソフトウェア業界の慣習に従って、
1 GB（ギガバイト）＝ 1024 MB（メガバイト）
として換算した値が表示されます。

Q ファイルを保存していないのに、ハードディスクの空き容量が減っていく

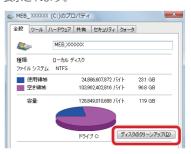
A① 一時ファイルやバックアップファイルが自動的に作成されるためです

パソコンは、使っているうちにシステムのバックアップファイルや処理を早くするための一時ファイルなどが自動的に作成され、ハードディスクの空き容量が減少していきます。アプリケーションソフトを実行したときにバックアップファイルが作成されることもあります。また、「Internet Explorer」でインターネットに接続した場合にも Web ページのキャッシュファイルが作成されます。
ファイルを保存した覚えがないのに、ハードディスク容量が減っていくのは、このような原因があるためです。

A② ディスククリーンアップを実行してください

ディスククリーンアップを実行すると、パソコンを使用しているうちに作成された不要な一時ファイルやバックアップファイルを削除できます。

1. （スタート）をクリックし、「コンピュータ」をクリックする。
「コンピュータ」画面が表示されます。
2. ハードディスクドライブのアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックする。
ハードディスクドライブのプロパティ画面が表示されます。
3. ［ディスクのクリーンアップ］をクリックする。
「ディスククリーンアップのオプション」画面が表示されます。

4. 「自分のファイルのみ」または「このコンピュータの全ユーザーのファイル」を選択してクリックする。
「このコンピュータの全ユーザーのファイル」をクリックしたときは、「ユーザーアカウント制御」画面で［続行］をクリックして次へ進みます。
「ディスククリーンアップ」画面が表示されます。

5 「削除するファイル」欄で、削除するファイルのチェックボックスをクリックしてチェックマークを付け、［OK］をクリックする。
ファイル名をクリックすると、下の「説明」欄に選択したファイルの説明が表示されます。ファイルを削除する前によく読み、本当に削除してよいか確認してください。

「これらのファイルを完全に削除しますか？」と表示されます。

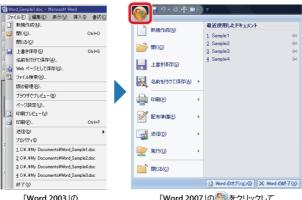
6 「ファイルの削除」をクリックする。
ディスククリーンアップが始まります。

7 ［OK］をクリックしてハードディスクのプロパティ画面を閉じる。

8 画面右上の ☒ をクリックして「コンピュータ」画面を閉じる。

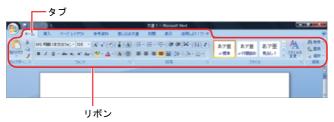
「Word 2007」や「Excel 2007」の「ファイル」メニューが見当たらない

をクリックします

これまでの「Word」や「Excel」のメニューバーの「ファイル」にあった「開く」や「上書き保存」、「名前を付けて保存」、「印刷」といった基本的な操作メニューは、「Word 2007」や「Excel 2007」では、画面左上の をクリックすると表示されます。

「Word 2003」の「ファイル」メニュー

「Word 2007」の をクリックして表示されるメニュー

ご参考

- 「Word 2003」や「Excel 2003」でメニューやツールにあった項目は、「Word 2007」や「Excel 2007」では、画面上部のリボンに配置されています。リボンのコマンドは、機能別にグループ化され、タブにまとめられています。

- 「Word 2003」、「Excel 2003」などのメニューやツールにあった項目が、「Word 2007」や「Excel 2007」ではどこにあるかを知りたいときは、Microsoft 社の以下のホームページなどを参照してください。（参照先のホームページは予告なく変更される場合があります。）
  - ・Word のインタラクティブ ガイド
  - ・Excel のインタラクティブ ガイド
    ※「インタラクティブガイド」を閲覧するためにはバージョン 7.0 以上の Adobe Flash Player が必要です。
  - ・「PC とーく - Office 2003 にあったメニューは Office 2007 ではどこにあるの ?」

文書の作成中に「Word 2007」や「Excel 2007」が強制終了してしまった

A① 「ドキュメントの回復」作業ウィンドウから、ファイルを回復できることがあります

「Word 2007」や「Excel 2007」で文書を作成中に急に応答しなくなったり、システムのトラブルなどで作成中のファイルが正しく保存されずに強制終了した場合、編集中のデータは失われてしまいます。しかし、画面左側に「ドキュメントの回復」作業ウィンドウが表示されているときは、そこからファイルを回復できることがあります。
「Word 2007」や「Excel 2007」が強制終了してしまった場合は、まず、強制終了したソフトウェアを再起動し、画面の左に「ドキュメントの回復」ウィンドウが表示されていないか確認してください。「ドキュメントの回復」ウィンドウは、自動バックアップされたファイルや回復処理されたファイルがあるときに表示されるウィンドウです。
ファイルの保存状況により、次のように表示されます。

回復済み： 回復処理されたファイルがある場合に表示されます。終了した時点に近い状態のファイルを再現することができます。

自動保存： 自動バックアップ機能により一定時間ごとにバックアップされたファイルがある場合に表示されます。

オリジナル： 前回、手動で保存されたファイルです。

作業ウィンドウにいくつかのファイルが表示された場合は、ファイルが保存された日時を見て、回復するファイルを選ぶことができます。通常、最新のファイルが一番上に表示されます。

回復処理されたファイルを保存するときは、次の手順で操作します。

ご注意

- この方法で、強制終了されたファイルがすべて回復できるものではありません。また自動バックアップ機能がオンになっていると、トラブルに備え、作業中のファイルが定期的に保存されますが、それにより手動でのファイルの保存が必要なくなるわけではありません。作業内容を失わないためにも、作業中に定期的に手動でファイルを保存するようにしてください。

1 作業ウィンドウからファイルをクリックする。
作業ウィンドウの右側にファイルが開きます。

2 ファイルの内容を確認し、必要なファイルは をクリックし、「名前を付けて保存」をクリックして保存する。
保存方法の確認画面が表示された場合は、必要に応じて処理を選択し、[OK] をクリックします。

ご参考

「既存のファイルと置き換える」を選んで［OK］をクリックすると前回手動で保存した時点のファイルに上書き保存されます。元のファイルを残したい場合は、「変更したファイルを別の名前で保存する」を選び、新しいファイル名で保存してください。

3 必要なファイルが保存できたら、「ドキュメントの回復」ウィンドウの［閉じる］をクリックして作業ウィンドウを閉じる。

Q マウスポインターの動きが遅い／速い

A① 液晶パッドでマウス操作をしているときは、「SHARP 液晶パッド設定」でマウスポインターの速度を調整してください

1 （スタート）をクリックし、「すべてのプログラム」－「SHARP 液晶パッド設定」－「SHARP 液晶パッド設定」をクリックする。
「SHARP液晶パッド設定」画面が表示されます。

2 「オプション」タブをクリックし、「マウス操作」欄の「ポインタの速度を設定する」のつまみを左右にドラッグしてマウスポインターの速度を調節する。

3 ［OK］をクリックする。

マウスポインターに加速を付けることもできます

- 液晶パッドでマウス操作しているときに、マウスポインターに加速を付けることができます。加速を付けると、液晶パッドで指を速く動かしたときにマウスポインターが大きく移動します。
  ご購入時の状態では、加速は「なし」に設定されています。手順 **2** で表示された「オプション」画面で、「操作」欄の「ポインタの移動量に応じて加速する」のつまみを右にドラッグするとポインターの加速が大きくなります。

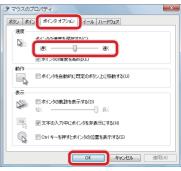
A② マウスを接続してお使いの場合は、「コントロールパネル」からマウスポインターの速度を調整してください

1 （スタート）をクリックし、「コントロールパネル」をクリックする。
「コントロールパネル」画面が表示されます。

2 「ハードウェアとサウンド」の「マウス」をクリックする。
「マウスのプロパティ」画面が表示されます。

3 「ポインタオプション」タブをクリックし、「速度」欄のつまみを左右にドラッグして速度を調節する。

4 ［OK］をクリックする。

5 画面右上の をクリックして「コントロールパネル」画面を閉じる。

ご参考

- **A1** の「液晶パッド設定」での調節後に、「マウスのプロパティ」からマウスポインターの速度を変更すると、液晶パッドでのマウス操作時のマウスポインターの速度は、「マウスのプロパティ」で設定した速度に応じて自動的に変更されます。

Q 液晶パッドが反応しなくなった

A① タッチモードになっていないか確認してください

モード切り替えボタンを押し、マウスモードに切り替えてください。

A② 液晶パッドに、フィルムを貼り付けていませんか？

プライバシーフィルム（視野角制御フィルム）や傷／汚れ防止用のフィルムを貼り付けると、液晶パッドが正しく動作しなくなります。

Q キーボードからの入力操作を受け付けない／ソフトウェアが終了できない

A① アプリケーションソフトを強制終了してください

使用しているソフトウェアに異常が発生して動かなくなった（フリーズした）可能性があります。

以下の操作で問題の発生しているソフトウェアを強制終了してください。

1. **【Ctrl】＋【Alt】＋【Delete】**を押し、「タスクマネージャの起動」をクリックする。
「Windowsタスクマネージャ」画面が表示されます。
2. 「アプリケーション」タブ画面で、動かなくなったソフトウェア名をクリックし、［タスクの終了］をクリックする。
問題が発生しているアプリケーションソフトの状態欄には「応答なし」と表示されていることがあります。
3. 「XXXXX（プログラム名）は応答していません」というメッセージが表示されたときは、［プログラムを終了します］をクリックする。
選択したソフトウェアが終了します。
4. 画面右上の をクリックして「Windows タスクマネージャ」画面を閉じる。

A② キーボードのキーを使って、パソコンの電源を切り、再度電源を入れます

A1 の操作をしてもソフトウェアを終了できないときや、マウスポインターが動かないときは、キーボードのキーを使ってシャットダウンでパソコンの電源を切り、10 秒以上待ってから電源を入れ直します。

1. **【 】**を押し、**【→】**を 3 回押す。
2. 「シャットダウン」が選択されていることを確認し、**【Enter】**を押す。
3. 電源ランプが消灯したことを確認し、10 秒以上待ってから再度電源を入れる。

ご注意

- トラブルが起きてパソコンの電源を入れ直すときには、いったんシャットダウンでパソコンの電源を切ってください。パソコンの再起動では、正しく復帰しないことがあります。

A③ キーボードのキーで電源が切れないときは、電源ボタンを長押ししてパソコンの電源を切ります

パソコンの電源を強制的に切るときには、ハードディスクランプが点灯していないことを確認し、電源ボタンを 4 秒以上押し続けます。電源を切った後、再度電源を入れるときには、10 秒以上待ってから電源ボタンを押してください。
この操作で電源が切れない場合、AC アダプターとバッテリーパックを取り外して電源を切り、その後 10 秒以上待ってから AC アダプターとバッテリーパックを取り付け、電源を入れてください。

ご参考

- 強制的に電源を切った後パソコンを起動すると、「Windows エラー回復処理」画面が表示されます。「Windows を通常起動する」が選択されていることを確認して、**【Enter】**を押します。
- 強制終了すると、保存していないデータはすべて失われます。万一に備えて、作業中でもファイルはこまめに保存しましょう。大切なデータは、必ずメモリーカードや USB メモリー、または外付けハードディスクドライブなどの記録媒体に保存（バックアップ）しておくことをお勧めします。

Q マウスポインターが思いどおりに動かない

A① 指先や液晶パッドが汚れている可能性があります

指先や液晶パッドに、水分（汗）や汚れが付いていると、正しく動作しません。水分（汗）や汚れを拭き取ってから操作してください。

A② マウスポインターを移動したり、ファイルをドラッグしたりするときには、1 本の指で操作してください

液晶パッド上を 2 本の指で上下／左右に動かすと、スクロール操作になります。
液晶パッドの操作については、『**取扱説明書**』（付属の冊子）を参照してください。

ご参考

- 指でのマウス操作時には、パッドに指先を付けて滑らせるように動かすとスムーズに操作できます。

A③ 接続しているマウスを取り外してください

いったんマウスを取り外し、マウスポインターの動作を確認してください。マウスを差し直すことで、マウス操作時の動作が改善される場合もあります。
なお、このパソコンでは、外付けマウスを接続しても液晶パッドでのマウス操作は可能です。外付けマウス操作時に液晶パッドに触れるとマウスポインターが正しく動作しません。

液晶パッドでのマウス操作をオフにできます

- マウスを接続したときに、液晶パッドでのマウス操作をオフにすることもできます。
  ① （スタート）をクリックし、「すべてのプログラム」－「SHARP 液晶パッド設定」－「SHARP 液晶パッド設定」をクリックする。
  ②「オプション」タブをクリックし、「マウス操作」の「外付けマウス接続時に、マウスモードを無効にする」をクリックしてチェックマークを付ける。

マウスを接続してお使いの場合は、以下の点もあわせて確認してください

- マウスのボールや発光部、受光部が汚れていないか確認してください。
  マウスのボールや発光部、受光部が汚れていると、正しく動作しません。汚れをふき取ってから使用してください。
- 市販のマウスパッドをお使いください。
  マウスをスムーズに操作するために、マウスパッドの使用をお勧めします。
  光学式マウスをお使いのときは、光学式マウス対応のマウスパッドを使用してください。光学式マウス対応のマウスパッドを使用しないと、正しく動作しないことがあります。
- ドライバーを最新のバージョンに更新してください。
  マウスのメーカーのホームページを確認して、お使いのマウス用のドライバーをダウンロードし、最新のバージョンに更新してください。

A④ ポインターの速度を調節してください

ポインターの速度の調節方法は、「マウスポインターの動きが遅い / 速い」（☞32 ページ）の **A1** を参照してください。

A⑤ アプリケーションソフトの処理中は反応しないことがあります

パソコンが処理動作をしているときは、マウスポインターが待ち状態になっているときは、パソコンが処理動作をしているため、マウスポインターの操作は受け付けられません。故障ではありませんので、処理が終わるまでお待ちください。
複数のソフトウェアを同時に起動するなどしてメモリーが多く使用されると、マウスポインターの動きが遅くなることがあります。使っていないソフトウェアを終了させたり、常駐アプリケーションソフトの数を減らしたりして、メモリーの空きを確保してください。

しばらく待っても操作ができないときは

- ソフトウェアに異常が発生して動かなくなった（フリーズした）可能性があります。「キーボードからの入力操作を受け付けない／ソフトウェアが終了できない」（☞33 ページ）の **A1** を参照して、動かなくなったソフトウェアを強制終了してください。

A⑥ パソコンの電源を切り、電源を入れ直します

シャットダウンでパソコンの電源を切り、電源を入れ直すことで動作が改善されることがあります。

Q ペンで入力できない

A① 付属の専用ペンを使用してください

専用ペン以外のペンは使用できません。

ご参考

- ペン先の白い部分以外では入力は認識されません。

A② メイン画面の「赤外線量表示」ウィンドウを確認してください。

「タッチ操作、マウス操作、ペン入力できない」（☞ 次ページ）を参照してください。

Q タッチ操作、マウス操作、ペン入力できない

A① メイン画面に表示されている「赤外線量表示」ウィンドウを確認してください

液晶パッドに当たる外光や照明の状態によっては、液晶パッドの操作がしにくくなったり、操作できなくなったりすることがあります。その場合は、メイン画面の「赤外線量表示」ウィンドウを目安に、操作できる場所へ移動してください。
なお、「赤外線量表示」ウィンドウを閉じているときは、タスクバーの「赤外線量」アイコンで確認できます。

ご参考

- 液晶パッドを手のひらや紙などで覆うと、赤外線量表示が「赤外線が多い」「赤外線が非常に多い」表示になります。
  これは、液晶パッドが出力する赤外線を手のひらや紙が反射するためです。表示が変わっても、マウス操作やタッチ操作が可能なときはそのままお使いください。
- 次のような場所では、液晶パッドが使用できない場合があります。
  ・屋外や窓辺など、外光が強い場所
  （外光の状態によっては、指でのマウス操作のみ可能）
  ・電車の中など、明るさが大きく変化する場所
  ・白熱灯やハロゲンランプなどの近く
  ・ハロゲンヒーター、赤外線ヒーター、石油ストーブなどの近く

A② 液晶パッドがまったく動作しなくなったときは、キーボードのキーを使ってパソコンの電源を切り、電源を入れ直してください

1. 【⊞】を押し、【→】を 3 回押す。
2. 「シャットダウン」が選択されていることを確認し、**【Enter】**を押す。
3. 電源ランプが消灯したことを確認し、10 秒以上待ってから再度電源を入れる。

ご注意

- パソコンの再起動では正しく復帰しないことがあります。
  トラブルが起きてパソコンの電源を入れ直すときには、いったんシャットダウンでパソコンの電源を切ってください。

Q 液晶パッドを指でうまく操作できない

A① 指で操作する場合は、パッドに指先を付けるようにしてください

パッドには指先を付けるようにして操作してください。マウス操作時には、パッドに指先を付けて滑らせるようにするとスムーズに操作できます。

ご参考

- 次のような操作は正しく認識できないことがあります。
  ・爪先でタッチする
  ・指の側面でタッチする
  ・指を水平に寝かせてタッチする
  ・指をすばやく動かす

A② 2 本の指で操作するときには、指と指の間を約 1 cm 空けて操作してください

指をそろえて操作すると、1 本の指での操作として認識されてしまうことがあります。

Q タッチした位置とずれて反応する

A① タッチ位置の調整をしてください

液晶パッド上のタッチした位置と画面の反応位置がずれているときは、タッチ位置の調整をします。指での操作時のずれとペン操作時のずれは、別々に調整します。

1 （スタート）をクリックし、「すべてのプログラム」－「SHARP 液晶パッド設定」－「SHARP 液晶パッド設定」をクリックする。
「SHARP液晶パッド設定」画面が表示されます。

2 「オプション」タブをクリックし、「タッチ機能」欄の［指］または［ペン］をクリックする。
確認画面が表示されます。

3 ［OK］をクリックする。
液晶パッドにタッチ機能調整画面が表示されます。

4 指または専用ペンで画面の十字の中心点をタッチする。
タッチ機能調整画面が消え、マウスモードに戻ります。

5 メイン画面の「SHARP 液晶パッド設定」画面の［OK］をクリックする。

Q 使い続けていると、液晶パッドが熱くなる

A① 製品の品質上、特に問題はありませんので、そのままお使いください

液晶パッドを使い続けていると、液晶パッドが熱くなることがありますが、故障ではありませんので、そのままお使いください。

A② かなり熱いと感じたときは

いったんシャットダウンでパソコンの電源を切り、パソコン本体を冷ましてください。

周辺機器

Q タスクバーに「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンが表示されない

A① 「ハードウェアの安全な取り外し」アイコン は、USB 機器やメモリーカードなどが正しく接続・挿入されていないと表示されません

は、USB 機器などの周辺機器やメモリーカードなどが接続または挿入されている間のみ表示されるアイコンです。
USB 機器やメモリーカードなどの接続や挿入、取り外し方法については、『**取扱説明書**』（付属の冊子）を参照してください。

A② タスクバーにアイコンが隠れていないか確認してください

タスクバーに表示されるアイコンが多くなったり、通知領域にあるアイコンをしばらくクリックしていないと、タスクバーの通知領域内にアイコンが隠れることがあります。そのときはタスクバーの をクリックすると隠れているアイコンが表示されます。

Q 今まで使っていた周辺機器をこのパソコンでも使用できますか？

A① コネクターの形状を確認してください

周辺機器のコネクターがこのパソコンに接続できる形状かどうか確認してください。
このパソコンの周辺機器のコネクターについては、『**取扱説明書**』（付属の冊子）を参照してください。

A② 周辺機器が Windows Vista に対応しているか確認してください

このパソコンには、Windows Vista が搭載されています。
周辺機器メーカーのホームページなどで、これまでお使いの周辺機器が Windows Vista 搭載のパソコンで使えるかどうか、また、Windows Vista で使用できるようにするための更新ドライバーが提供されていないか確認してください。

Q メモリーカードにデータを書き込めない

A① このパソコンで使用できるメモリーカードの種類かどうか確認してください

このパソコンで使用できるメモリーカードの種類については、『**取扱説明書**』（付属の冊子）の「**仕様一覧**」を参照してください。

A② 空き容量が十分にあるメモリーカードをお使いください

メモリーカードの空き容量が少ないと、データを書き込むことはできません。不要なファイルやフォルダを削除するなどして、メモリーカードの空き容量を増やしてください。ファイルやフォルダを削除するには、次の手順で操作してください。
一度削除されたファイルやフォルダは元に戻すことはできません。保存されているデータを、あらかじめ確認してから削除してください。

1. （スタート）をクリックし、「コンピュータ」をクリックする。
   「コンピュータ」画面が表示されます。
2. 「リムーバブル記憶領域があるデバイス」のメモリーカードのアイコンをダブルクリックする。
   メモリーカードのフォルダが開きます。

3 不要なファイルやフォルダを右クリックし、「削除」をクリックする。
「ファイル（またはフォルダ）の削除」画面が表示されます。

4 ［はい］をクリックする。

A③ メモリーカードの書き込み禁止を解除してください

「このディスクは書き込み禁止になっています･･･」というメッセージが表示されてデータの書き込みができないときは、メモリーカードの書き込み禁止スイッチを確認してください。書き込み禁止スイッチがLOCK位置にあるときは、解除位置へ戻してください。
書き込み禁止スイッチについては、メモリーカードの説明書を参照してください。

A④ メモリーカードを差し直してください

メモリーカードをいったん取り出し、再度差し直してください。
メモリーカードの取り出し方や差し込み方法については、『**取扱説明書**』（付属の冊子）を参照してください。

Q 外部ディスプレイに何も表示されない

A① 外部ディスプレイの電源が入っているか確認してください

外部ディスプレイの電源が入っているかどうかの確認方法は、外部ディスプレイの説明書を参照してください。

A② 外部ディスプレイが正しく接続されているか確認してください

外部ディスプレイが認識されていないときは、「Windows モビリティセンター」に「ディスプレイが接続されていません」と表示されています。

1 タスクバーの電源アイコンをクリックし、「Windows モビリティセンター」をクリックする。
「Windowsモビリティセンター」画面が表示されます。

2 「外付けディスプレイ」欄でディスプレイの接続状態を確認する。
「ディスプレイが接続されていません」と表示されている場合は、パソコンと外部ディスプレイがディスプレイケーブルで正しく接続されているか、接続部のコネクターが緩んでいないか、奥まできちんと差し込まれているか確認してください。
外部ディスプレイの接続と設定については、外部ディスプレイの説明書もあわせて参照してください。

表示先を外部ディスプレイに設定してください

キーボードの【Fn】＋【F5】（□）を押すと表示先が切り替わります。表示先を示すアイコンが外部ディスプレイに変わるまで、【Fn】＋【F5】（□）を数回押してください。

「Windows モビリティセンター」の［ディスプレイの接続］から表示先を切り替えます

表示先を切り替える方法には、キーボードのキーで切り替える方法と、「Windows モビリティセンター」から切り替える方法があります。
キーボードの【Fn】＋【F5】（□）を使って切り替えたときに画面が正しく表示されない場合は、「Windows モビリティセンター」から表示先を切り替えてください。

1 タスクバーの電源アイコンをクリックし、「Windows モビリティセンター」をクリックする。
「Windowsモビリティセンター」画面が表示されます。

2 ［ディスプレイの接続］をクリックする。
「検出された新しいディスプレイ」画面が表示されます。

3 表示先を設定し、［適用］をクリックする。
内蔵ディスプレイと外部ディスプレイの両方に同じ画面を表示する場合：
「すべてのディスプレイにデスクトップを複製する」をクリックする。
内蔵ディスプレイと外部ディスプレイに異なるウィンドウを表示する場合：（マルチモニター機能）
「各ディスプレイにデスクトップの異なる部分を表示する」をクリックする。
外部ディスプレイのみに表示する場合：
「外付けディスプレイにのみデスクトップを表示する」をクリックする。

4 画面が切り替わったことが確認できたら、画面右上の ✕ をクリックして「Windows モビリティセンター」画面を閉じる。

使用しているソフトウェアにより、画面の表示先が変わらないことがあります

動画の再生中やゲームソフトの使用中は、画面の表示先が変わらないことがあります。その場合は動画やゲームソフトを終了してください。

ディスプレイドライバーのインストールが必要でないか確認してください

接続する外部ディスプレイによっては、ディスプレイドライバーのインストールが必要な場合があります。詳しくは、外部ディスプレイの説明書を参照してください。

外部ディスプレイが正しく表示されない

外部ディスプレイの解像度を変更してください

外部ディスプレイを接続し、表示先を外部ディスプレイに指定したときに、外部ディスプレイがこのパソコンの解像度で表示されることがあります。外部ディスプレイの画面サイズに合わせた表示にするには、以下の手順で解像度を変更します。

1 デスクトップ上のアイコンなどが何もない場所で右クリックし、「グラフィックプロパティ」をクリックする。
「グラフィックプロパティ」画面が表示されます。

2 「ディスプレイ設定」をクリックする。

3 「画面の解像度」欄から外部ディスプレイの解像度を選択してクリックし、［OK］をクリックする。
外部ディスプレイの解像度については、ディスプレイの説明書を参照してください。

4 確認メッセージが表示されたときは、デスクトップ表示を確認し、設定した解像度でよければ［OK］をクリックする。

マルチモニター機能が選択されている可能性があります

マルチモニター機能に設定されているときは、ウィンドウを外部ディスプレイにドラッグしないと、外部ディスプレイにはこのパソコンのデスクトップの壁紙だけが表示されている状態になります。

マルチモニター機能を解除するには

- 「Windows モビリティセンター」の［ディスプレイの接続］をクリックし、「すべてのディスプレイにデスクトップを複製する」、または「外付けディスプレイにのみデスクトップを表示する」をクリックし、［OK］をクリックします。

Q Bluetooth 機能でデータの送受信や周辺機器の接続ができない

お使いの周辺機器が Bluetooth 機能に対応しているか確認してください

Bluetooth 機能を利用してワイヤレスで接続するには、相手機器も Bluetooth 対応機器であり、同じプロファイルに対応している必要があります。
このパソコンの対応プロファイルについては『**活用ガイド**』（PDF）の「**Bluetooh 機器**」を参照してください。
接続する Bluetooth 機器の対応プロファイルについては、相手機器の説明書を参照してください。

A② Bluetooth 機能が有効（オン）になっているか確認してください

Bluetooth 機能が有効になっているかどうかはタスクバーのアイコンで確認します。

青地に白マーク：Bluetooth 機能有効
青地に赤マーク：Bluetooth 機能無効

Bluetooth 機能を有効にするには、**【Fn】**＋**【F2】**（ ）を押します。

A③ 機器同士を近づけて、通信距離を短くしてください

通信相手機器とは、見通し距離 10m 以内で接続してください。ただし、壁・障害物があるときや相手機器の電波状況によっては、この距離が短くなります。また、壁が鉄筋コンクリートの場合は、接続できないことがあります。できるだけ近くで接続してください。

A④ 近くに通信障害となる機器がないか確認してください

他の機器（電気製品、AV 機器、OA 機器、ファックス、デジタルコードレス電話機など）から 2m 以上、電子レンジ使用時は電子レンジから 3m 以上離れて接続してください。他の機器の電源が入っているときに、このパソコンをその機器の近くで操作すると、正常に接続できないことがあります。

ワイヤレス LAN を無効にしてください

Bluetooth 機能とワイヤレス LAN を同時に有効にすると、通信速度や通信距離が低下することがあります。Bluetooth 機能を有効にするときには、ワイヤレス LAN を無効にすることをお勧めします。

接続する相手機器によっては、正しく接続できない場合があります

接続する機器の特性や仕様によっては、接続できない、接続が途切れる、データのやり取りができない、通信速度／通信距離が低下する、などの現象が発生することがあります。
このパソコンの Bluetooth 機能はすべての Bluetooth 機器との接続を保証するものではありませんのでご了承ください。

よくある質問などは
パソコンから検索できます

http://support.sharp.co.jp/mebius/

メビウス　サポート

使用方法のご相談など

■ご購入後1年以内のお客様はこちら

【お客様サポートセンター】

0120 - 572 - 539

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

●お問い合わせ前にユーザー登録の必要があります。

■ご購入後1年経過のお客様はこちら

【お客様サポートセンター有料窓口】

0120 - 587 - 365

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間（年末年始を除く）　●月曜～土曜：**9:00～18:00**　●日曜・祝日：**9:00～17:00**

修理のご相談など

【お客様サポートセンター】

0120 - 572 - 539

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間（年末年始を除く）　●月曜～土曜：**9:00～18:00**　●日曜・祝日：**9:00～17:00**

シャープ株式会社

本　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号

パーソナルソリューション事業推進本部　〒639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町492番地